会社	会社名	図書印刷株式会社		
概要	従業員数	1,547名	業種	印刷・同関連業

1. ねらい

企業の成長に不可欠な「人財育成」の一環として、社員が最大限の能力で活躍できる環境をつくるため、「労働生産性の向上」「長時間労働の是正」「ワークライフバランスの充実」を目的に、様々な勤務制度の導入や意識改革などの取り組みを実施している。

2. 施策内容

1. 働き方改革・休み方改革

【多様な勤務体制】

◆ダイバーシティ勤務制度(2011年10月導入)

1日の所定労働時間を延長する一方、各人が業務の繁閑に応じて日付を設定できる『パーソナル休日』と呼ばれる休日を定め、その完全取得を目指すことで、総労働時間の短縮を図っている。

平日に休みを取れるパーソナル休日を活用することで、自己啓発や健康増進、家庭への参加 等、個人のライフスタイルを充実させることができる。

◆裁量労働制(2016年1月導入)

営業部門・企画部門の一部に導入し、「時間」ではなく「成果」を重視した働き方を推進することで、より生産性の高い働き方を目指している。個々人、そして職場全体で働き方を見直す契機とし、ワークライフバランスの向上にもつなげる。

◆柔軟な交替制勤務制度

「5組2交替制」「3組2交替制」「2組1交替制」等、様々な交替制勤務を工場部門に導入し、 生産状況に応じて柔軟に適用することで、最適な生産体制と個人のワークライフバランスの 両立を図っている。

◆年休の取得促進

年休取得率向上のため、年3日分まで時間単位で年休を取得することができる。また半日 単位での年休取得も可能としている。

2. 仕事と介護の両立支援

- ◆介護休業を、対象家族一人につき 184 日取得可能とし、法定以上の水準としている。
- ◆介護休業中、法定給付以外の期間に「介護休業手当」を支給し、経済的な支援を行う。
- ◆健康保険組合による介護セミナーの実施

3. 取組実績・効果

- ○2008 年と比較して、平均残業時間が 15%減少
- ○休みを取る習慣の醸成によるワークライフバランスの充実
- ○裁量労働制導入による総労働時間の減少